

インストレーション ガイド

HVS-DNT

Dante I/F カード

Dante I/F Card

1st Edition

はじめに

HVS-DNT は、HVS-490、HVS-190S、HVS-190I 用の Dante 入出力オプションです。

HVS-DNT オプション基板を装着すると、LAN 経由で Dante 対応機器と接続し、Dante オーディオの入出力として使用できます。また、Dante オーディオを HVS-DNT 基板の SDI 出力に重畳して出力したり、スイッチャーのオーディオソースとして使用したりすることができます。

構成表を参照し、品物に間違いがないかどうかご確認ください。万一、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。品物に不足や間違いがあった場合は、販売代理店までご連絡ください。

◆ 構成表

品名	数量	備考
HVS-DNT	1	
バインドネジ	2	基板固定用ネジ (予備)
インストレーションガイド	1	(本書)



注意

増設基板は、メインユニット背面側から実装します。増設基板の実装作業は、必ず専門の知識・技術を持った方が行ってください。また、静電気による基板上部分の損傷を防止するために、基板上の部品には触れないでください。

登録商標

Dante は Audinate 社の登録商標または商標です。

※ その他全ての商標および製品名は個々の所有者の商標または登録商標です。

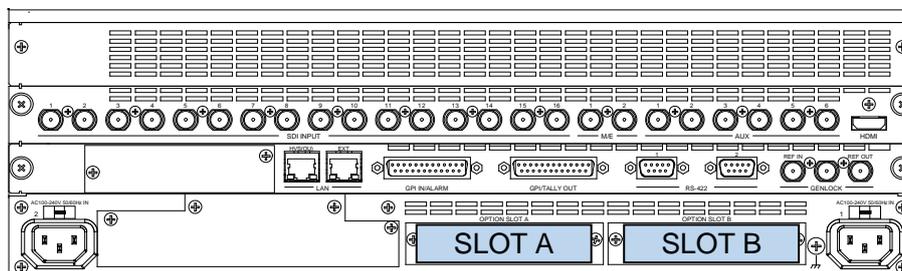
目次

1. 基板のインストール(HVS-490 への組込み).....	4
1-1. 基板インストールスロット.....	4
1-2. 基板のインストール.....	4
1-3. 基板インストールの確認.....	4
2. 入力／出力設定（HVS-490 への組込み）.....	5
2-1. 入力チャンネル.....	5
2-2. 出力チャンネル.....	5
3. 基板のインストール(HVS-190S への組込み時).....	6
3-1. 基板インストールスロット.....	6
3-2. 基板のインストール.....	6
3-3. 基板インストールの確認.....	6
4. 入力／出力設定（HVS-190S への組込み時）.....	7
4-1. 入力チャンネル.....	7
4-2. 出力チャンネル.....	7
5. 基板のインストール(HVS-190I への組込み時).....	8
5-1. 基板インストールスロット.....	8
5-2. 基板のインストール.....	8
5-3. 基板インストールの確認.....	8
6. 入力／出力設定（HVS-190I への組込み時）.....	9
6-1. 入力チャンネル.....	9
6-2. 出力チャンネル.....	9

1. 基板のインストール(HVS-490 への組み込み)

1-1. 基板インストールスロット

HVS-DNT は、HVS-490 背面の SLOT A と SLOT B にインストールできます。



1-2. 基板のインストール

- (1) メインユニットの電源を OFF にし、電源コードを外します。
- (2) スロット両端のネジを外して、ブランクパネルを外します。
- (3) 基板の両端をスロット両側のガイドレール位置に合わせ、スロットに挿入します。

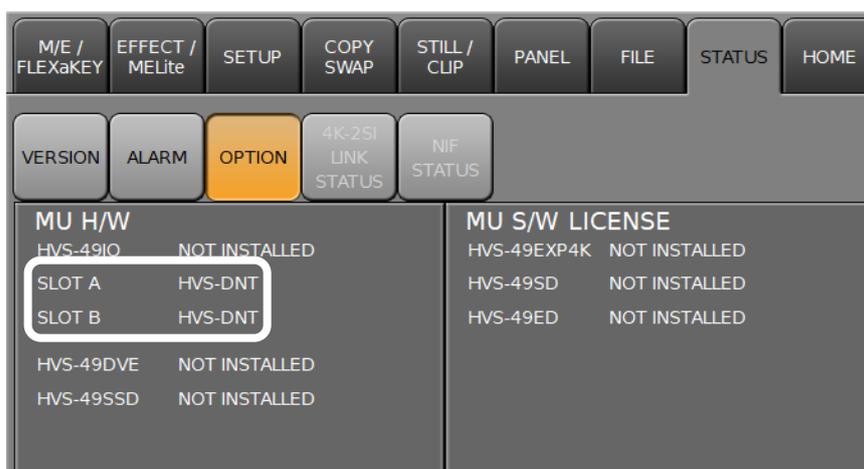
注意

基板は無理に挿入しないでください。基板が傾かないように水平に保ち、ガイドレールにきちんと合わせて挿入してください。

- (4) 基板が奥までしっかり挿入されたことを確認し、背面の両側のネジを締めて基板を固定します。
- (5) スイッチャーの電源コードを接続し、電源を入れます。

1-3. 基板インストールの確認

[STATUS > OPTION] メニューを開き、HVS-DNT 基板が認識されていることを確認します。



2. 入力／出力設定（HVS-490 への組込み）

2-1. 入力チャンネル

HVS-DNT 基板は 64ch の Dante オーディオと最大 2 つの SDI 信号(オーディオ 16ch)を入力できます。
また、スイッチャーからオーディオ素材として 1 系統 SDI 信号(オーディオ 16CH)を入力できます。

Dante オーディオ入力の設定は、[SETUP > AUDIO AES Dante > Dante Dante I/O] メニューで行います。
基板の SDI 入力のオーディオ設定は、[SETUP > AUDIO AES Dante > Dante SDI I/O]メニューで行います。
スイッチャーからのオーディオ素材の設定は、[SETUP > AUDIO AES Dante > Dante ANC DATA]メニューで行います。

オプション入力の設定には、以下の名前を使用してください。

基板スロット	信号名		
	Dante オーディオ入力	SDI 入力 ※	スイッチャーのオーディオ素材
SLOT-A	Dante IN-A	IN33 IN34	ANC DATA(Dante A)
SLOT-B	Dante IN-B	IN37 IN38	ANC DATA(Dante B)

※ 基板の SDI 端子は 2 つあり、入力／出力を選択できます。表は 2 つとも入力を選択した場合です。
オプション入力の設定について、詳しくは「HVS-490 の取扱説明書」を参照してください。

2-2. 出力チャンネル

HVS-DNT 基板は 64ch の Dante オーディオと最大 2 つの SDI 信号(オーディオ 16ch) を出力できます。
また、ANC データ (オーディオ) の差し替えに使用できる信号(オーディオ 16ch)を 2 系統スイッチャーに渡し、SDI 出力させることができます。

Dante オーディオ出力の設定は、[SETUP > AUDIO AES Dante > Dante Dante I/O] メニューで行います。
SDI 出力の設定は、[SETUP > AUDIO AES Dante > Dante SDI I/O]メニューで行います。
ANC データ (オーディオ) の差し替えは、[SETUP > AUDIO AES Dante > Dante ANC DATA]メニューで行います。

出力に関するメニューでは、以下の名前を使用して指定してください。

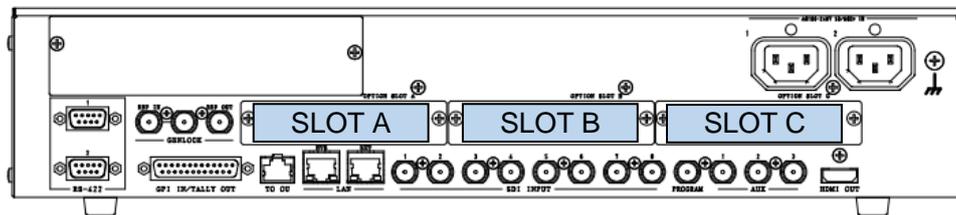
基板スロット	信号名		
	Dante オーディオ出力	SDI 出力※	差し替え用 ANC データ (オーディオ)
SLOT-A	Dante OUT-A	AUX13 AUX14	ANC DATA(Dante A1) ANC DATA(Dante A2)
SLOT-B	Dante OUT-B	AUX17 AUX18	ANC DATA(Dante B1) ANC DATA(Dante B2)

※ 基板の SDI 端子は 2 つあり、入力／出力を選択できます。表は 2 つとも出力を選択した場合です。
オプション出力の設定について、詳しくは「HVS-490 の取扱説明書」を参照してください。

3. 基板のインストール(HVS-190S への組み込み時)

3-1. 基板インストールスロット

HVS-DNT は、HVS-190S 背面の SLOT A から C にインストールできます。



3-2. 基板のインストール

- (1) メインユニットの電源を OFF にし、電源コードを外します。
- (2) スロット両端のネジを外してブランクパネルを外します。
- (3) 基板の両端をスロット両側のガイドレール位置に合わせ、スロットに挿入します。

注意

基板は無理に挿入しないでください。基板が傾かないように水平に保ち、ガイドレールにきちんと合わせて挿入してください。

- (4) 基板が奥までしっかり挿入されたことを確認し、背面の両側のネジを締めて基板を固定します。
- (5) スイッチャーの電源コードを接続し、電源を入れます。

3-3. 基板インストールの確認

[SETUP > STATUS > OPTION] メニューを開き、HVS-DNT 基板が認識されていることを確認します。

STATUS	: SLOT-A	: HVS-DNT	> vXX-XX	: 1/9
OPTION	: SLOT-B	: (NOT INSTALED)		:

STATUS	: SLOT-C	: HVS-DNT	> vXX-XX	: 2/9
OPTION	: HVS-190ED	> INSTALED		:

4. 入力／出力設定（HVS-190S への組込み時）

4-1. 入力チャンネル

HVS-DNT 基板は 64ch の Dante オーディオと最大 2 つの SDI 信号(オーディオ 16ch)を入力できます。
また、スイッチャーからオーディオ素材として 1 系統 SDI 信号(オーディオ 16CH)を入力できます。

Dante オーディオ入力の設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > Dante] メニューで行います。
基板の SDI 入力のオーディオ設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > SDI]メニューで行います。
スイッチャーからのオーディオ素材の設定は、[SETUP > FUNCTOIN > DNT > ANC DATA]メニューで行います。

オプション入力の設定には、以下の名前を使用してください。

基板スロット	信号名		
	Dante オーディオ入力	SDI 入力※	スイッチャーのオーディオ素材
SLOT-A	DNT-A	IN09 IN10	ANC-A
SLOT-B	DNT-B	IN13 IN14	ANC-B
SLOT-C	DNT-C	IN17 IN18	ANC-C

※ 基板の SDI 端子は 2 つあり、入力／出力を選択できます。表は 2 つとも入力を選択した場合です。
オプション入力の設定について、詳しくは「HVS-190 の取扱説明書」を参照してください。

4-2. 出力チャンネル

HVS-DNT 基板は 64ch の Dante オーディオ出力と最大 2 つの SDI 信号(オーディオ 16ch)を出力できます。
また、ANC データ (オーディオ) の差し替えに使用できる信号 (オーディオ 16ch) を 2 系統スイッチャーに渡し、PGM、PVW、CLN、AUX から出力させることができます。

Dante オーディオ出力の設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > Dante] メニューで行います。
SDI 出力の設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > SDI]メニューで行います。
ANC データ (オーディオ) の差し替えは、[SETUP > FUNCTOIN > DNT > ANC DATA]メニューで行います。
出力に関するメニューでは、以下の名前を使用して指定してください。

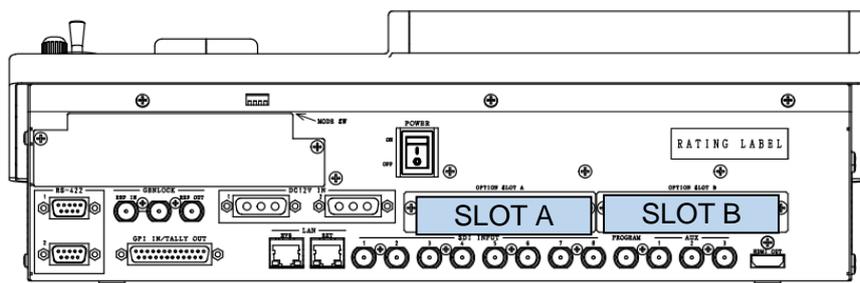
基板スロット	信号名		
	Dante オーディオ出力	SDI 出力※	差し替え用 ANC データ (オーディオ)
SLOT-A	DNT-A	OUT-A1 OUT -A2	ANC-A1 ANC-A2
SLOT-B	DNT-B	OUT -B1 OUT -B2	ANC-B1 ANC-B2
SLOT-C	DNT-C	OUT -C1 OUT -C2	ANC-C1 ANC-C2

※ 基板の SDI 端子は 2 つあり、入力／出力を選択できます。表は 2 つとも出力を選択した場合です。
また OUT-A1、A2、B1、B2、C1、C2 へ出力信号の設定は、[SETUP > OUTPUT > OPTION]メニューで行います。
オプション出力の設定について、詳しくは「HVS-190 の取扱説明書」を参照してください。

5. 基板のインストール(HVS-190I への組込み時)

5-1. 基板インストールスロット

HVS-DNT は、HVS-190I 背面の SLOT A と SLOT B にインストールできます。



5-2. 基板のインストール

- (1) メインユニットの電源を OFF にし、電源コードを外します。
- (2) スロット両端のネジを外してブランクパネルを外します。
- (3) 基板の両端をスロット両側のガイドレール位置に合わせ、スロットに挿入します。

注意

基板は無理に挿入しないでください。基板が傾かないように水平に保ち、ガイドレールにきちんと合わせて挿入してください。

- (4) 基板が奥までしっかり挿入されたことを確認し、背面の両側のネジを締めて基板を固定します。
- (5) スイッチャーの電源コードを接続し、電源を入れます。

5-3. 基板インストールの確認

[SETUP > STATUS > OPTION] メニューを開き、HVS-DNT 基板が認識されていることを確認します。

STATUS	: SLOT-A	: HVS-DNT	> VXX-XX	: 1/9
OPTION	: SLOT-B	: (NOT INSTALED)	:	:

6. 入力／出力設定（HVS-190I への組込み時）

6-1. 入力チャンネル

HVS-DNT 基板は 64ch の Dante オーディオと最大 2 つの SDI 信号(オーディオ 16ch)を入力できます。
また、スイッチャーからオーディオ素材として 1 系統 SDI 信号(オーディオ 16CH)を入力できます。

Dante オーディオ入力の設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > Dante] メニューで行います。
基板の SDI 入力のオーディオ設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > SDI]メニューで行います。
スイッチャーからのオーディオ素材の設定は、[SETUP > FUNCTOIN > DNT > ANC DATA]メニューで行います。

オプション入力の設定には、以下の名前を使用してください。

基板スロット	信号名		
	Dante オーディオ入力	SDI 入力	スイッチャーのオーディオ素材
SLOT-A	DNT-A	IN09 IN10	ANC-A
SLOT-B	DNT -B	IN13 IN14	ANC-B

※ 基板の SDI 端子は 2 つあり、入力／出力を選択できます。表は 2 つとも入力を選択した場合です。
オプション入力の設定について、詳しくは「HVS-190 の取扱説明書」を参照してください。

6-2. 出力チャンネル

HVS-DNT 基板は 64ch の Dante オーディオ出力と最大 2 つの SDI 信号(オーディオ 16ch)を出力できます。
また、ANC データ (オーディオ) の差し替えに使用できる信号(オーディオ 16ch)を 2 系統スイッチャーに渡し、PGM、PVW、CLN、AUX から出力させることができます。

Dante オーディオ出力の設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > Dante] メニューで行います。
SDI 出力の設定は、[SETUP > FUNCTION > DNT > SDI]メニューで行います。
ANC データ (オーディオ) 差し替えは、[SETUP > FUNCTOIN > DNT > ANC DATA]メニューで行います。

出力に関するメニューでは、以下の名前を使用して指定してください。

基板スロット	信号名		
	Dante オーディオ出力	SDI 出力※	差し替え用 ANC データ (オーディオ)
SLOT-A	DNT-A	OUT-A1 OUT-A2	ANC-A1 ANC-A2
SLOT-B	DNT-B	OUT-B1 OUT-B2	ANC-B1 ANC-B2

※ 基板の SDI 端子は 2 つあり、入力／出力を選択できます。表は 2 つとも出力を選択した場合です。
また OUT-A1、A2、B1、B2 へ出力信号の設定は、[SETUP > OUTPUT > OPTION]メニューで行います。

オプション出力の設定について、詳しくは「HVS-190 の取扱説明書」を参照してください。